

## 専門調査会の当面の調査検討方針について(案)

(「ワーク・ライフ・バランス社会の実現度指標」以外の調査検討事項について)

### 1 企業・組織にとってのメリットやコストの考え方について

企業・組織における代表的なモデルケースを設定し、企業等にとってワーク・ライフ・バランスに取り組むメリットやコストの考え方を整理する。企業等がワーク・ライフ・バランスに取り組む場合とそうでない場合のコストの差をメリットと捉え分析し、企業等がワーク・ライフ・バランスに取り組むメリットを認識するのに資する、できる限り定量的な材料を提供する。

(モデルケース例)

- ・ 社員が出産、育児期等を迎え、仕事と両立できずに退職するケース
- ・ 社員が過重な負担となる働き方をして心身の健康を害して休業や退職するケース
- ・ 育児期の社員を支援するケース
- ・ 長時間労働の是正に取り組むケース

### 2 企業の取組事例調査について

ワーク・ライフ・バランスに先進的に取り組む企業を対象に、企業の取組事例調査を実施する。

(調査対象企業)

15社程度

(主な調査内容)

- ・ 子育てや介護等の事情を抱える従業員への支援の取組  
(支援制度等の内容、利用状況、支援関連のコスト情報 等)
- ・ 企業のワーク・ライフ・バランスに関するマネジメント改革への取組  
(取組の有無、取組状況 等)
- ・ 従業員の地域活動や自己啓発への支援の取組  
(支援制度の有無とその内容、利用状況 等)

調査対象企業は、企業規模や業種に留意して選定する。

基本的に人事担当部署への訪問ヒアリングを実施する。マネジメント改革への取組については、ワーク・ライフ・バランスに関する取組をしている部署の管理職等へのヒアリングも並行して行う。

### 3 進め方

11月5日 第9回専門調査会

- ・ コスト・メリット分析、企業の取組事例調査検討方針について

11月26日 第10回専門調査会

- ・ 有識者からのヒアリング
- ・ コスト・メリット分析、企業の取組事例調査内容について

12月17日 第11回専門調査会

- ・ コスト・メリット分析、企業の取組事例調査内容について

19年1月 企業の取組事例調査実施

2～3月 専門調査会(1～2回)

- ・ コスト・メリット分析について審議
- ・ 企業の取組事例調査結果の報告

4月 専門調査会

- ・ コスト・メリット分析、企業の取組事例調査結果の取りまとめ